

自分のアイデアを活かすために起業 株式会社ニューフィールド

吉崎社長が株式会社ニューフィールドを設立したのは平成20年7月。『それまではサラリーマンとして17年間、営業の仕事をしてきた。いつも、こんなものをつくったら面白いだろうな、なんて考えていたんですよ。いろんな発想が出てきても思ったことがなかなか実現できない。それなら独立して自分で作ってみよう!』と思い立ったのが起業のきっかけ。

まずは貿易事業で太陽光電池モジュールの販売からスタート。その後、中国に自社工場を作り、ソーラー製品やLED製品の開発、生産、販売へと展開。中国には100%子会社を2社設立し、人材育成も行っている。開発は日本国内で、製造は中国という体制をとっている。

『太陽光発電は人気商品だった。しかし中国の企業が参入してきたから状況が変わってきて、2010,2011年あたりから投げ売りが始まり、今では当初価格の1/10くらいまで価格が下がってしまった。最近少しづつ回復しているといってもあの頃の価格にはもう戻らない。当時世界販売のベスト20に入っていた日本の大手も今や入っていない』と昨今の太陽光発電業界の現況を話す。

では、何故そんな状況下で起業したのか?『太陽光発電を使ったアイデアがいくつもあつたのに、世の中にはそれを具現化した商品がなかったから』。

太陽光・LED照明・蓄電池の3つを軸に、「あったら便利」という製品を開発

『太陽光とLEDは相性がいいんですよ。その2つに蓄電池を加えて、3種の神器と言われています』と吉崎社長。当然、ソーラー、LED、バッテリーを組み合わせた製品開発に力を注いでいる。

社長のアイデアから生まれた商品を紹介してもらった。

アイデア商品①. ソーラー防災ライト

「防災くんII」。LEDライト、携帯電話の充電機能、AM/FM折り畳み式ソーラーパネル折り畳み式ソーラーパネルラジオと、機能が盛りだくさん。太陽光で連続30時間点灯可能。また手動ハンドルでも充電でき、停電時に備えて持っておきたい便利グッズだ。



アイデア商品②. 最近の売れ筋商品

で、太陽光で充電できる、スマートホンなどのモバイル機器用の「ソーラー充電器」。パソコンのUSB端子からも充電できる。スマホのバッテリーが保たないと嘆かれる方に好評で、蛍光灯の光程度でも発電する太陽電池を使用。現在、3800mAhの容量だが、8000mAhに増やした商品も開発中。



アイデア商品③. 「ソーラーライター」

「ソーラーライター」。炎が出ないライター。この製品も太陽光やUSB端子から充電ができる。2段階のスライドスイッチで着火する方式なので、安全性が高いと評判だという。ふつうのライターを持ち込めない飛行機から降りて、たばこが吸えないときに思いついて商品化したというエピソードも。



アイデア商品④. 持ち歩きができるアウトドア向けの製品「折り畳み式ソーラーパネル」。これは同社の充電器用の折りたたみタイプで、使用時に広げて使うもの。

⑤. アイデア商品ではないが、「街路灯ラトル」という太陽光で発電するLED街路灯もある。電源のない場所でも使えることからベトナム、カンボジアなど東南アジアからの引き合いが多いという。しかしうれしいことばかりでなく、「受注金額が大きくなり過ぎ、工場設備、資材購入に多額の資金が先に必要となつてたいへんだった。商社をやっていたほうが楽だった」と思い起こす苦労話も。



⑥. これもアイデア商品ではないが、直管LEDは、中国の日系企業からの注文が多く、現地だけで2000本/月出荷されている。

太陽光をもっと身近な存在に変え、防災にも役立てたい

吉崎社長は、『もっと世の中の人たちに、太陽光について知ってほしいんです』と言う。太陽の光を自分で使うという感覚が、まだピンと来ない人が多いと感じているようだ。

『太陽光に対する認知度アップは、防災意識を高めることにもつながります』と吉崎社長は力説する。確かに、災害などで停電になった時に、太陽光発電のライトや電源は絶対に役立つ。

現在、開発を進めている商品は太陽光発電とバッテリーを組み合わせ、100V電源として使用できるもの。『災害時には洗濯機でもエアコンでも動かせるものにしたい。バッテリーは回収のこと、重さのことを考えると、鉛ではなくリチウムが理想。資金は出来るだけ金型に投資し、中国企業に真似されないものをつくりたい』と。先々の商品化の夢は果てることがない。

ニューフィールドは、「環境をキーワードに最高品質の商品とサービスを提供し、信頼の足る企業となるべく創意、工夫、努力を重ねること、本物の商品の提供と環境保護に注力すること」を理念としているが、設立5年の若い会社に何が必要か?製品化したひとつひとつ、開発中の商品への思い入れを伺っていると、商売よりも先に、本当にいいものを作りたいという情熱に繋がっていると感じて取材を終えた。

株式会社 ニューフィールド 代表取締役 吉崎 博

〒532-0011
大阪市淀川区西中島4-4-25 フルレー
新大阪7F
TEL : 06(6195)3111
FAX : 06(6195)3131
http://www.newfield.co.jp



【事業概要】ソーラー製品の企画、設計、製造、輸出入販売、ソーラーモジュールの企画、設計、製造、輸出入販売、LED照明の企画、設計、製造、輸出入販売、環境関連商品の企画、設計、製造、輸出入販売